

工事監理報告書 (シックハウス対策関係)

令和 年 月 日

下記のとおりシックハウス対策における建築工事の施工結果を報告します。

この報告書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません

港区建築主事 様

工事監理者 住所 _____ 電話 _____

会社名 _____ 級建築士事務所 登録第 _____ 号

級建築士 登録第 _____ 号

氏名 _____

工事施工者 住所 _____ 電話 _____

会社名 _____ 建設業の許可 大臣・知事 (_____) 第 _____ 号

氏名 _____

(法人にあっては、その事務所の所在地・名称・代表者氏名)

建築主 住所 _____ 電話 _____

氏名 _____

記

工事現場	名称						
	地名地番						
設計者	氏名		所属会社	電話			
階数	地上 階/地下 階/塔屋 階	建築面積	m ²	延べ面積	m ²		
高さ	軒高 m/最高 m	確認済証交付機関	港区建築主事				
確認・計画通知、年月日及び番号	令和 年 月 日	第 _____ 号					
計画変更・年月日及び番号	令和 年 月 日	第 _____ 号					
	令和 年 月 日	第 _____ 号					
換気設備	1. 機械換気設備 2. 機械換気設備 (居室内の空気を浄化して供給する方式) 3. 中央管理方式の空気調和設備 4. 令20条の8第2項 5. その他 (_____)						
監理者総合所見						受付欄※	

(注意) ※印のある欄は記入しないでください。

シックハウス対策確認項目報告

検査・確認事項を○で囲むこと

居室等	建築材料	<p>1、各居室等の下地における建築材料の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。</p> <p>2、各居室等の接着剤の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。</p> <p>3、各居室等の仕上げにおける建築材料の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。</p> <p>4、各居室等の塗料の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。</p> <p>5、造り付け家具等の材料の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを確認した、</p> <p>6、その他（ ）</p>
	換気設備	<p>7、各居室の換気設備において、確認図書の換気計画と同一であることを確認した。(換気ガラリ、アンダーカット等)</p> <p>8、各居室等の換気設備において、確認図面の形状・寸法・規格・機器の性能(換気風量)と同一であることを確認した。</p> <p>9、各居室等の換気設備において、ダクトの配置が確認図書と同一であることを確認した。</p> <p>10、その他（ ）</p>
	その他	<p>11、各居室等の建具及び造り付け家具の種類及び形状が、確認図書と同一であることを確認した。</p>
天井裏等	建築材料	<p>1、天井裏等の仕上げにおける建築材料の種類が、確認図書と同一であることを確認した。(F☆☆☆以上を使用した場合)</p> <p>2、その他（ ）</p>
	換気設備	<p>3、天井裏等の換気設備において、確認図書の形状・寸法・規格・機器の性能(換気風量)と同一であることを確認した。</p> <p>4、天井裏等の換気設備において、ダクトの配置が確認図書と同一であることを確認した。</p> <p>5、その他（ ）</p>
	その他	<p>6、天井裏等において気密層又は通気止めによって、居室と区画したことを確認した。</p> <p>7、その他（ ）</p>
その他	<p>この工事施工監理報告書(正・副、計2部)には以下のものを添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>シックハウスに関する内装仕上げ表</u> ・ <u>使用材料の等級が分かる認定書</u> ・ <u>使用材料の出荷証明</u> ・ <u>換気量の測定結果表</u> <p>詳細については担当者にお問い合わせください。</p>	